

# 田村地区だより

5月号 No.193号

令和3年(2021年)

4月25日発行

発行責任者 田村地区活性化協議会

会長 前田 史由

〒 629-3432

京丹後市久美浜町平田 672

TEL・FAX 0772-83-1142

ご意見・ご感想は果樹センターまで

## 田村地区活性化協議会長

## 挨拶

## 前田 史由

皆さん、こんにちは。田村の山々が新緑に染まっています。田んぼでは、トラクターが忙しく動き始めました。

本年度も活性化協議会でお世話になることになった前田です。どうぞ宜しくお願いします。

さて、本協議会は、7年前「田村村づくり計画」を策定し、「地域作りは、相互交流から」という方針の下、「仲良く助け合い、安心して暮らせる田村地区」を目標に、諸事業・活動を行ってきましたが、昨年度はコロナ流行の中、ほとんどの事業が実施できませんでした。本年度は、アフターコロナ幕開けの年となるように、少しでも出来る取組を進めて行けたらと考えています。「WITH CORONA、こんな取組をやったら?」「CORONAを正しく恐れ、こんな取組をしましょう。」など、皆さんのご意見・ご希望を是非お寄せ下さい。

話は変わりますが、田村の自治組織についてです。田村では、区の自治に関する活動や行事・事業等を田村区長会、田村公民館、田村地区活性化協議会の3つの組織で行ってきました。それぞれの組織がお互いに連携し、市・府行政への働きかけ、区民の相互交流事業、生活環境を豊かにする活動や取組等を行い、田村の暮らしや地

域作りに大きな役割を担ってきました。一方で地域に3つの組織があり、組織の維持が大変(特に人的面)、組織の活動や役割が重複している部分が多くある、市行政との窓口の一本化が図れていない等が課題として挙げられていました。

7年前、暮らしや地域に関するアンケートを実施し「田村区村づくり計画」を策定しましたが、その時と比べても、田村の全人口は150人程度減少し現在約850人、世帯数も312世帯から232世帯と約80世帯減少しています。高齢化も一層進み、田村地区の存続が危ぶまれる状況です。小さな村(地域)でも存続できる地域作りが求められています。

今のままでの3組織(区長会・公民館・活性化協議会)の維持は、今後一層厳しい状況が予想され、田村の3組織について検討が必要な状況となっています。また、市行政の方針(持続可能な地域作りの推進)もあり、本年度は活性化協議会の組織改編を一步進めていきたいと考えています。

地区のみなさんのご理解・ご協力を、どうぞよろしくお願い致します。

尚、この課題への対応も含めて、活性化協議会事務局長として平田の長砂浩基さんに参加していただくことになりましたことを報告しておきます。

## 政所 蒼太君 甲子園で大活躍!!

久美中OBの政所蒼太君が、春の選抜で攻守にわたり大活躍しました。昨年の秋季奈良県大会で在学中の天理高校が優勝し、その後の近畿大会でもベスト8と健闘しました。彼は捕手として出場し、県大会ではホームランを放



田村地区の皆様こんにちは。3月以降、暖かな日が多く、事業所のしだれ桜も例年より早く満開となりました。今年の冬は寒さが厳しく、コロナ禍で制限された生活を送っていたこともあり、春の訪れはご利用者にも「彩り」や「明るさ」を感じさせるものであったように思います。しだれ桜の下で撮影したご利用者の写真をも、晴れ晴れとした表情が印象的です。

## 田村ゆめゆめの里



も、ご利用者、ご家族、地域の皆様と交流がもてる機会を創出できればと考えています。令和3年度も、どうぞ温かいご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

- ### かぶと山こども園
- 14日(金) 園開放
  - 18日(火) 泥田んぼ遊び
  - 20日(木) よもぎだんごクッキング
  - 26日(水) 誕生会・保育参観  
(0, 1, 2歳児)
  - 29日(土) 保育参観(3, 4, 5歳児)

## 5月の田村地区

- ### かぶと山小学校
- 22日(土) 春の運動会
  - 24日(月) 振替休業日

つなどチームに貢献しました。待望の甲子園ではベスト4まで勝ち進み、4試合でチーム一の7安打5打点、更に二盗阻止などの大活躍でした。関公民館に多数の区民が集合し応援した効果がありました。次は夏の甲子園です。智弁を撃破し、再び蒼太君の雄姿が見られることを期待します。久美中OBでは、京都国際高校の坂井在住の後藤陸斗君も7番レフトで大活躍しました。更に2年生の山岡怜亜君が、鳥取城北高校で来年に向け、出番をうかがっています。今後の活躍に期待します。